



# どうなっとるのか 教えてちょ〜!!



宮内 聰樹 議員



動画QRコード

問

## 坂祝町学校の将来のあり方の進め方について

- ① 大日程策定について
- ② 予算立てについて
- ③ 町民への説明について

答

町長

- ① 今後十年以上をかけて慎重に事を進めていきたいです。なぜならこの学校建設事業は、坂祝町にとって一大事業だからです。議会や町民の皆様とともに一緒になって考えていきたいし、決して勝手に物事を進めていくつもりはありません。
- ② できれば助成金などを活用し、少しでも町からの持ち出しを減らす対応を考えていきます。しかし、緊縮財政は避けて通れませんし、借入れを返済するために各種サービスの提供を控える事もあり得ます。そうならないためにも、寄付を募るなどの研究、調査をしっかりと行います。
- ③ しっかりと説明責任を果たしていくつもりですし、誰のために、何のために建てるのかということを忘れないよう取り組んでまいります。教育に関する専門性が高いCSメンバーによる話し合いの場も設けたいと考えています。また、多くの方の意見を聴きたいと考えておりますので、広く町民への説明会や意見交換会などを積極的に行っていきたいと思っております。

問

## 令和6年8月8日(木) 日向灘地震への坂祝町の対応について

- ① 17時、南海トラフ地震臨時情報(調査中)発令以後どのような対応をされましたか?
- ② 坂祝町の対応は必要十分だったと思いますか?

答

総務課長

- ① 防災担当職員及び総務課長補佐に課員1名も加わり、3名が待機し、21時30分からの県主催会議にもリモート参加しました。総務課長へは随時報告し共有しました。
- ② 必要な対応は行うことが出来たと考えています。しかし今後見直しなどを行い、より良い対応を目指します。

問

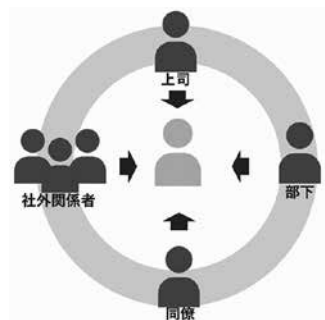
## 坂祝町の360度評価制度導入について

坂祝町への導入を推奨します。

答

総務課長

係長以下には自由闊達な意見具申ができる行革会議があり、課長を飛び越えて副町長・教育長へつなげます。ハラスメントも含め勤務に係る「気づき」に繋がっていきます。





## 兼松 雄司 議員



動画QRコード

問

### 高齢者を取り巻く現状と課題について

- (1) 本町の現状と課題について
- (2) 第9期坂祝町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画から（計画の期間は、令和6年度から3年間）
  - ① 地域活動への参加と情報の格差について
  - ② 公共交通の利用状況について
  - ③ シルバー人材センターについて
  - ④ 成年後見制度の利用について
  - ⑤ 分野別施策の新規取り組みについて

### 答 福祉課長・企画課長（コミュニティバス）

- (1) 本町の高齢化率は、28.7%であり、この24年間で高齢化率は2倍以上となりました。令和7年度には、後期高齢者の割合が前期高齢者の割合より大きくなると推測されています。健康寿命延伸のための健康づくり・フレイル予防・介護予防・介護環境のサポートなど課題はたくさんありますが、社協や福祉関係団体・ボランティアの皆さんのご協力をいただきながら取り組んでいきたいと考えています。
- (2) ① 町からの情報発信は、かわら版メール、広報紙や回覧板、全戸配布や個別発送を主体としており、その補足としてサロンやシニアクラブの集まりなど対象となる方が多くみえる場を活用させていただいております。皆さんに同じ情報量を提供することは困難ですが、必要最低限の情報が伝わるよう努力してまいります。
- ② コミュニティバスの令和5年度の乗車人数は9,913人で、運行日数は294日（1日当たりの平均乗車人数は33人）でした。（企画課長）  
デマンドタクシーの登録者数は、この1年で新規登録者が70人あり、令和6年5月末で351人となりました。

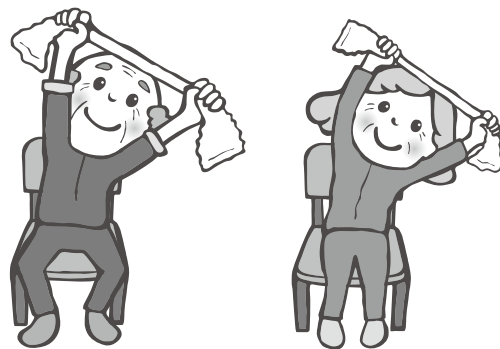
10月からは、登録及び利用促進対策として、新規の方に1往復分、そのうち免許返納された方には2往復分を追加して3往復分のお試し乗車券の配布を始める予定です。

③ 現在74名の方が登録されています。新規登録者が少なく作業によっては作業量を増やすことが難しく、依頼をお断りする状況も出てきています。

④ 利用者は、現在までありません。今後、利用対象となるような方から相談や申請があった場合は、可茂圏域権利擁護研修会でケース検討し、精神保健福祉士の白井先生や山科弁護士、成年後見センター、他市町村の意見を参考にしながら対応をしたいと考えています。

⑤ 分野別施策の新規取り組みは、次の3点です。

- ・多様なフレイル予防の知識の普及
- ・認知症予防の推進
- ・重層的支援体制の整備



## 松田 和樹 議員



動画QRコード

### 問 ふるさと納税について

現在の取り組みについて伺います。

答

企画課長

1つ目として、昨年度からふるさと納税返礼品の強化のため、「ANAあきんど」と委託契約を行いました。また「ふるさとチョイス」しか

なかった、ふるさと納税サイトを現在は「楽天」「ANA」「AU」「セゾン」と増加させています。

2つ目は返礼品の充実です。昨年12種類50品目でしたが、現在は16種類66品目と増やしているところです。ふるさと納税返礼品強化を目的に、町内事業者の方への説明会の実施や、担当者が各事業所を回り、直接ヒアリングするなどの努力の成果です。

3つ目は、ふるさと納税を行うそのほとんどの方が、返礼品で寄付する自治体を決めているのも現状です。坂祝町を応援したいと思われ、さらに坂祝町の返礼品が欲しいと思われるように努力しています。

問

県下最下位と何年も成果が上がっていない事業を継続していくのか。

答

町長

目標の3,000万円に向かって、職員一丸になって成果を上げていきたい。

問

取り組み改革が必要であるのでしょうか。

答

企画課長

返礼品についてはまだまだ増やせる余地があると考えています。今後も町内事業者の皆さん、商工会とも連携しラインアップの充実を目指します。

PRとしては、イベントでのブースなどの設置と、ほぎもんによるPRを行う予定です。SNSを使ってのPRも、増やしていけたらと考えています。

マスコットキャラクター「ほぎもん」の露出を増やし、坂祝町＝ほぎもん＝応援したいという構図やイメージを広めたいと思っています。

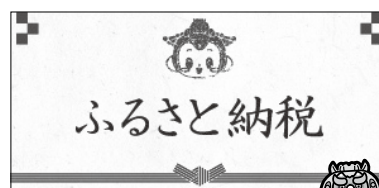
問

今まで真摯に取り組んでいると感じられない。どう考えていますか。

答

企画課長

議員の皆様を含めた町全体で取り組みたいと言っておりますが、そう言いながら役場職員が果たして一丸となっているかとなると、まだまだ、ふるさと納税は企画だけがやる仕事と思われるところも正直否めません。財政がひっ迫している中、収入を得る工夫やアイデアは全職員が同じ気持ちで取り組んでいく必要があります。どの職員もPRする一員である認識を持ち、一丸となって取り組めるよう努力したいと思います。



ふるさと納税のページはこちら



竹内 浩一 議員



動画QRコード

問

元気なまちについて

私は以前から述べているように、元気なまちとは特に若い世代に直接関わり、他市町村にない施策・事業で坂祝町に住みたいと思われるまち、そして若い世代の人口が増加するまちだと思っています。

現在コロナから始まり最近の物価高騰で子育て中の保護者の方々はかなり金銭的にも苦慮されています。子育て世代の負担軽減をしてあげたいと思います。

今回伊藤町長に変わりましたので、いくつかの子育ての提案を踏まえ、元気な町とはどのようなまちなのか、お考えを質問します。

答

町長

子どもからシニア世代まで年齢を問わず活躍でき、自分たちで考え行動し坂祝町に住んでいただいている皆様が坂祝町に住んで良かったと思える町だと思います。

問

学校給食費の無料化（約3,900万円）・小中学校の修学旅行の補助金の拡大（約680万円）・新築住宅の固定資産税減免分拡大（約800万円）・3人目の出産の補助金（120万円）、以上の子育て支援等はいかがでしょうか？

答

町長

すべて前向きに考えていきます。

問

決算実質収支額（黒字）は、令和5年度2億3,944万円・令和4年度2億3,127万円・令和3年度1億9,728万円とかなりの財源があります。子育て世代の負担軽減等いくつかの提案を合計すると、約5,500万円位になります。十分な財源は確保できると思いますがいかがでしょうか？

答

町長

決算実質収支額の使用については、十分に検討してまいります。



松田 賢治 議員



動画QRコード

問

## 「ヤード」における盗難自動車の解体の防止に関する条例の設置を求める

岐阜県には自動車の解体施設「ヤード」への立ち入り権限を認めた条例がありますが、法令を執行するだけでは地域の実情に十分対処できない場合、自治体は条例を制定して課題解決を図ることができます。

答

水道環境課長

坂祝町の既存の規制が十分でない場合は、町独自の条例を設ける事が有効であるので、地域特有の課題に対応した規制の対応を目指します。

問

## 伊藤町長の所信表明演説と選挙公約・マニフェストについて

選挙戦を通して町民と交わした選挙公約・マニフェストについては、どのように取り組んでいきますか。

答

町長

町民の皆様と公に約束した政策だと認識しています。4年間真摯に取り組んでまいります。

問

学童保育を充実させるため、1年生から6年生までの受け入れ態勢の強化を求めます。

答

町長

利用開始時間が8時となっていますが、これを7時30分から利用開始にするといったことも可能と考えています。

問

総務省集計の赤ちゃん物価指数が上昇する中、家計支援をどのように行いますか。

答

町長

坂祝町では、物価高騰に対しての経済支援、児童虐待防止、定期的な子どもの見守り「おむつ定期便」といった子育て支援にお金を使っていこうと考えています。



子育て支援拠点施設バンビーニで遊ぶこどもたち

問

### 第3期保健事業計画(データヘルス計画)・第4期特定健康診査実施計画の策定及び健康寿命延伸プランについて

課題の分析、計画の策定、保健事業の実施及び評価をされましたか。後期高齢者や生活保護受給者の健康課題も踏まえて保健事業を展開する計画ですか。

答

窓口税務課長

医療費の適正化のためには、健康の保持増進、生活の質の維持管理向上を図ることが重要です。そのため疾患の早期発見・早期治療が重要と考え、特定健康指導が必要な方を把握し、検診受診率の向上させることを目標とした計画を策定しました。

問

長寿本来の喜びを享受できることを目指すべきだと考えます。健康寿命の延伸を実現する策はありますか。

答

窓口税務課長

①健康データの活用、②パーソナライズド健康管理、③予防医療の推進、④健康教育の推進、⑤テクノロジーの活用、⑥地域連携の強化、⑦メンタルヘルスの強化といった個々の健康を支援し、全体として健康寿命の延伸を図ります。



佐藤 猛 議員



動画QRコード

問

### 「住みたい坂祝」について

伊藤町長が考える「住みたい坂祝」とは？

答

町長

地域コミュニティの活性化、経済的安定、インフラ整備、自然環境の保護、教育と子育て支援、全世代の住民の意見反映が、町に住み続けるための重要な要素です。これらの6つを考慮しながら地域の発展に貢献することが、今後も町に住み続けるための鍵となると思います。

問

町政の「見える化・分かる化」についてお聞きします。

答

町長

SNS活用による住民との双方向のコミュニケーション強化が必要で、住民参加型キャンペーンやインフルエンサーとの連携、データの可視化を進めていきます。

**問** 町民参加の促進についてお聞きします。

**答** 町長

パブリックコメントや町民アンケートを通じて住民の声を行政に反映させ、積極的な意見募集や、アンケートプラットフォームの活用を行います。また、住民との対話の場であるワークショップやタウンミーティングに関しては、こちらから出向き、直接的な意見聴取を進めることも必要と考えています。



**問** 企業誘致及び地元企業との連携についてお聞きします。

**答** 町長

自らトップセールスを行い、企業の進出を促すとともに、地元企業との協力を強化し、町の経済活性化を図る方針です。また、地元の若者と企業の交流の場を設けることで、若者が地元企業に興味を持ち、将来的に地元就職につながる取り組みも進めていきます。

**問** 木曽川を活かした観光振興についてお聞きします。

**答** 町長

木曽川中流域の観光活性化に積極的に関与していく方針です。「坂祝町が持つ観光資源のポテンシャル」を今こそ発揮しなければならないと

思っています。

具体的な案はまだ見えておりませんが、坂祝町が木曽川中流域で魅力を発信するには、きっと、ある程度のインフラの整備も必要ですし、岐阜県や町外の法人にも関わってもらうような町からの積極的なアプローチも必要だと感じております。

**問** デジタル行政の推進についてお聞きします。

**答** 町長

既存のオンラインサービスに加え、キャッシュレスでの公金支払いシステムの導入も進め、利便性の向上を目指します。



**三品 美紀** 議員



動画QRコード

**問** 選挙について

- ① 投票率の低さの分析と対策
- ② 期日前投票所の会場を新たに設置できないか
- ③ ポスター掲示箇所の見直し

**答** 総務課長

- ① 投票率の低さの要因は、周知期間の短さ、全体の改選ではなかった、天候などが要因と推測します。対策としては、音声テープ啓発車両による町内巡回、周知の強化などの啓発活動の実施を検討します。
- ② 費用的、人力的、系統的に厳しい現実であります。現実的なものとしては、サンライフ坂祝での期間限定実施の検討を行なっています。

③ポスターの掲示箇所につきましては、選挙管理委員会に変更などを実施しております。ご質問の設置箇所につきましては、次回の設置検討箇所となっており、変更の検討を行っております。



## 問 ふるさと納税について

- ①価格設定について、2,000円・3,000円・5,000円などの設定をしてはどうか。
- ②ほぎもんTシャツ、ポロシャツを返礼品に加えてはどうか。
- ③既に返礼品にある入浴剤は口コミ評価が高いため、カタログに口コミをのせてはどうか。
- ④坂祝町にある園芸会社と協力してふるさと納税返礼品として出せないか。
- ⑤畑に廃棄される規格外のかぶを譲り受けて、ピクルスに加工しふるさと納税返礼品に加えてはどうか。

答

企画課長

- ①今後、坂祝町でも寄付額5,000円以下の返礼品が提供できるよう、引き続き研究、努力していきます。
- ②県、総務省に確認を取り、認められれば、販売事業者と協議の上、加えたいと思います。
- ③口コミを載せることは難しいのですが、見せ方宣伝の仕方についても、工夫や努力の必要性を感じています。
- ④園芸会社さんに早めに伺い、ふるさと納税返礼品に出せる方法はないのか相談させていた

だきたいと思います。

- ⑤廃棄される赤かぶを利用した返礼品の商品化は、企画課でも気づけなかった斬新なアイデアです。製品化できるかは、事業者と検討、相談させていただきます。



林 俊太 議員



動画QRコード

問

## 消防団の入団者の現状について

消防団の入団者の現状と課題について、どのように認識されているか。

答

総務課長

現状としては、少ない人数ではあるものの、現役消防団員を中心とした熱心な勧誘のおかげで、団員の入れ替わりが行えています。しかし、勧誘を行う際にお断りされるケースも非常に多くなり、厳しい状況が続いていると考えています。お断りされる理由として、仕事の多忙を理由とされる場合が多く見られます。

課題としては、これまで以上に地域の自治会・議会議員の方にご協力いただきながら勧誘を進めて行くほか、消防団の地域貢献活動なども含めたPRを実施する事によるイメージアップなどを発信していく必要があるのではないかと考えています。

課題の解消のため、消防団においても、令和5年度より団員確保のための対策会議の開催や団員アンケートの実施により、今の時代にあった活動内容への変更を行い、団員の負担軽減を図るなど、団員が活動しやすい環境づくりに努め、今後も継続した見直しなども実施していく予定であります。

## 問 消防団の現状について

団員の高齢化・在籍年数の長期化もしています。主要な行事への参加人数も減少傾向であり、災害があった場合、実際に活動可能な人数は限られているのではないかと。

答

総務課長

現状として各種行事などへの参加者は70人程度ですので、災害時の活動人員も同程度の人数ではないかと見込んでいます。団員となった方でも、年間を通じて一切の行事に参加しない団員が一定数存在しています。

そのような課題の解消を図るため、活動への参加が出来る団員の確保を行っていく必要があ

ると考えます。

一つの策として機能別消防団員の導入の検討などを行っていく事も必要ではないかと考えています。消防団員経験者を中心に構成していくなど、有事の際の活動人員の確保へ繋げていく検討を行っていく必要もあるのではないかと考えています。



操法訓練の様子

「10/27 第73回岐阜県消防操法大会7位入賞」

## 坂祝町ふるさと納税返礼品を紹介します！

第2弾

### ヤングビーナス薬品工業株式会社 様

坂祝町酒倉にあるヤングビーナス薬品工業株式会社は、創業63年の日本国内でも希少な天然入浴剤専門メーカーです。緑豊かな飛騨木曾川国定公園内に位置し、「人と自然が主役」のコンセプトのもと衛生管理された工場や物流自動倉庫が整然と建ち並んでいました。

創始者が11年の歳月を経て、昭和36年に別府湯の花（別府温泉特有の温泉成分から硫黄を取り除いたエキス）を使った独自の入浴剤を完成させて以来、その製法を守り続けてきました。

創業当時はすべての工程が手作りでしたが、その後の需要増に対応するため生産工程の自動化が不可避となり、酸とアルカリを同じ粉体同士で攪拌し精製するための温度や時間のパラメータ管理に大変ご苦労されたとのこと。その甲斐あって温熱⇒冷却⇒熟成各工程の自動化が可能となり現在の大量生産体制が実現しました。当社の強みは天然素材由来の入浴剤をいち早く商品化し、徹底された衛生管理下での大

量生産技術を有することであり、この点で大手企業の追随を許さない唯一無二のきらりと光る存在となっています。

工業製品としての入浴剤は多々あれど、当社の天然由来の入浴剤は身体に優しくより豊かな健康と美に優れた効能を発揮するので、従来の入浴剤としてのニーズに加え、高齢者の健康増進や認知症予防などへの効能も期待され、高齢化社会に向け福祉施設等ますます需要増が期待される商品といえましょう。

詳しくはふるさとチョイスや楽天ふるさと納税の坂祝町サイトをご覧ください。



#### ●にがり湯

とろりとした温泉感でお肌をつるつる、すべすべにし、さらに保湿剤としてプロモイスマイルク（加水分解カゼイン液）をプラス配合